

3 議事

(1) 報告事項

ア 笠間市立認定こども園の進捗状況について

意見等	事務局等
(意見なし)	

イ 市立認定こども園の利用料等について

意見等	事務局等
(意見なし)	

ウ 今後の公立教育・保育施設の方向性について

意見等	事務局等
(意見なし)	

エ 子育て支援アプリ「かさまぼけっと」等について

意見等	事務局等
<p>○アプリに対する要望を受け付ける窓口等はあるのか。</p> <p>○もっとスマートフォン独自の機能を使うと、さらに良いものになると思う。</p>	<p>○今のところはないので、子ども福祉課までお寄せいただきたい。</p>

オ 笠間市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

意見等	事務局等
(意見なし)	

(2) 協議事項 笠間市子ども・子育て支援事業計画について

○計画に記載されている地域子ども・子育て支援事業の進捗状況を報告。

意見等	事務局等
<p>【子育て短期支援事業】</p> <p>○緊急時に預けるとなると、この事業しかないのか。ファミリーサポートセンターでも宿泊はしていない。</p> <p>○学童保育でも迎えが遅くなってしまう方がいる。これに対応するところはないのだろうか。ファミリーサポートセンターではどうなのか。</p> <p>○ファミリーサポートセンターでは、21時ごろまでであればマッチングしていれば可能な場合もある。学童の先生が提供会員となって、学童後もファミリーサポートセンターとして預かるという手もあるのでは。</p> <p>○整っていないのが笠間の現状であり、課題として今後詰めていくべきである。</p>	<p>○この事業についてはまだ連携体制が整っていない。引続き検討を進めていく。</p> <p>【補足】</p> <p>○次回方向性を示すこととする。</p>

意見等	事務局等
<p>○次の会議で何らかの方向性を示してもらいたい。</p> <p>○親の介護や疾病等で一時的に保育が困難になることもあるので、視野に入れていただきたい。</p>	
<p>【養育支援訪問事業等】</p> <p>○個別ケースの検討会議とこの事業の関わりや連携について説明してほしい。</p> <p>○養育支援訪問事業のケースがあった場合は、市の職員が訪問するのか。</p> <p>○実際、訪問してもらいたい家庭はたくさんある。地域ごとの一人ひとりのケースを丁寧に取りあげて、連携してやってほしい。</p> <p>○会を重ねるなかで、一步ずつでも進むようにお願いしたい。</p>	<p>○要保護児童対策地域協議会は関係する機関が多数のケースで情報の共有を図るものであり、それ以外にも個別で病院・家庭児童相談員とともに訪問を含めて実施している。訪問は、市の職員や保健センターの職員等が実施する。養育支援訪問事業は利用者の申請があつてからの決定となり、利用者にとって利用しにくいもののため、その前に対応している。</p> <p>【補足】</p> <p>○次回あらためて方向性を示すこととする。</p>
<p>【地域子育て支援拠点事業】</p> <p>○子育て支援センターの利用者は口コミで徐々に増えてきているが、PRもぜひ実施していただきたい。</p> <p>○乳児家庭全戸訪問時などに支援センターの案内を配ってもらえば良いのではないか。保健師さんとの連携はどのようになっているか。</p> <p>○こちらから保健センターに投げかけて、情報をもらうという形しかまだできていない。保健センター以外にも横のつながりができたらよいと思う。</p> <p>○民間事業者としてもお客さんとのコミュニケーションに使えるので、情報は欲しい。民間に置いてもいいのでは。</p> <p>○ネットで情報を得られない祖父母のために、情報があつまる場所があると良い。</p>	<p>【補足】</p> <p>○積極的にPRしていきたい。</p> <p>○従来以外の多様なPR方法についても、合わせて検討を進めていく。</p>
<p>【乳児家庭全戸訪問事業】</p> <p>○「年度内に訪問できなかつた子どもに関しては次年度に繰り越す」とは、どういうことか。4か月過ぎてしまうのでは。</p> <p>○年度末にはどのような結果になるのか、報告してほしい。</p>	<p>○早生まれ等は年度をまたぐこともあるが、4か月以内には全員訪問する。年度の実績としてはこのような表現になってしまう。</p>
<p>【病児保育事業】</p> <p>○人数が少ない報告になっているが、手続きの面倒さ等により利用しなかつたり、そのまま継続して保育したりの状況で、実際は山のようにいる。今後進めていくのであれば、アンケートなどを利用して見直しながら進めていただきたい。</p>	<p>【補足】</p> <p>○検討して進めていく。</p>

意見等	事務局等
○稲田地区の病後児をやめたとのことだが、地区の人数が多い少ないではなく、預けられる場所があるということが重要ではないか。	

(3) その他

意見等	事務局等
(意見なし)	

次回会議日程

平成28年1月または2月を予定している。追って連絡する。